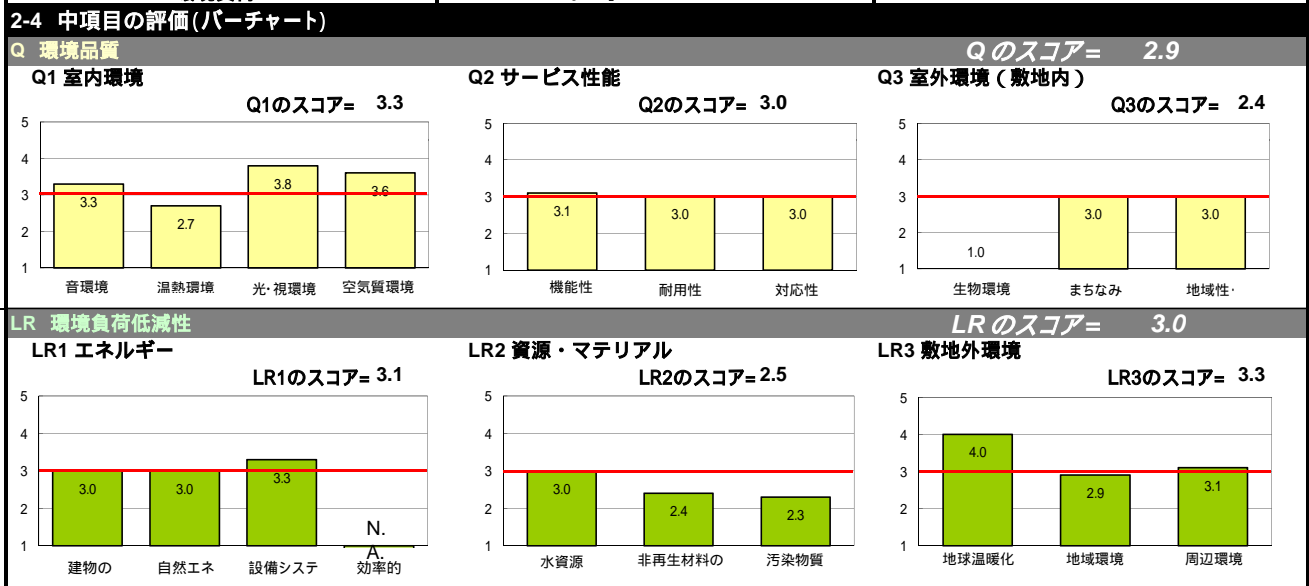
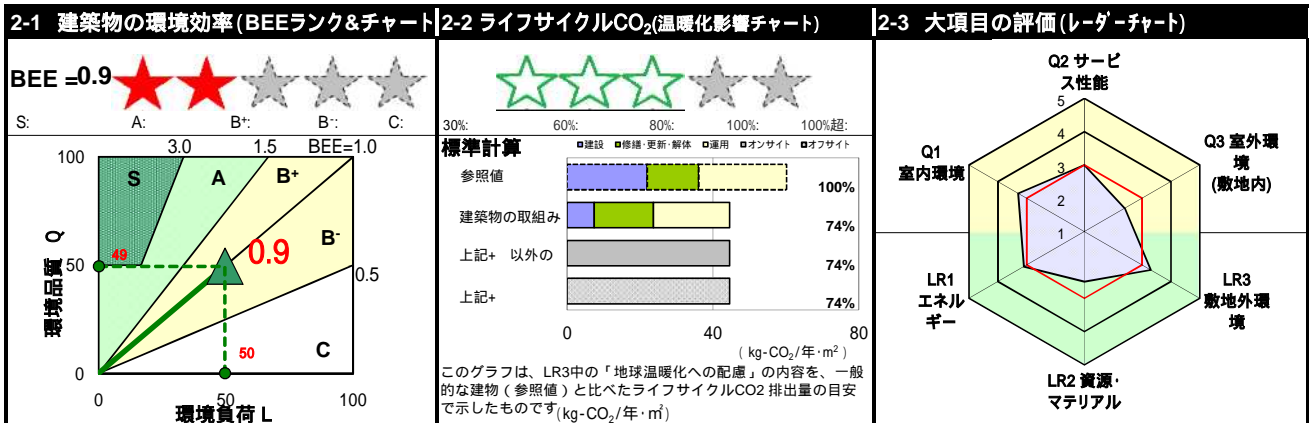


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレシス鶴間新築工事	階数	地上13F
建設地	大和市西鶴間1-3200-10、3207-14	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	147 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年3月10日
敷地面積	786 m ²	作成者	株式会社 光和設計
建築面積	346 m ²	確認日	2014年3月10日
延床面積	3,443 m ²	確認者	株式会社 光和設計

外観/バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合		その他 0
Q1 室内環境	建築基準法を満たしており、かつ建築基準法規制対象外となる建築材料(F)を床・壁・天井・天井裏で全て採用している。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー		LR3 敷地外環境 躯体材料の耐用年数: 劣化等級 3 ライフサイクルCO ₂ : 74%
Q2 サービス性能		
LR2 資源・マテリアル		

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される